

単位数	2	学科（型） 学年	工業科 3年	教科書 副教材等	高校数学Ⅱ（実教出版） 高校数学Ⅱスタディノート（実教出版） 数学就職問題集（高教研数学部会）
学習目標		いろいろな関数、微分積分について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようになるとともに、それらを活用する態度を身に付ける。就職問題集を活用し、既習事項の習熟を図り、基礎・基本問題に対して確かな学力を身に付ける。			
学期	学習内容			学習のねらい	
1	就職問題集 比と歩合・数と式 方程式と関数 不等式 三角比と三角関数 場合の数と確率 図形問題			○就職試験での基礎的な頻出問題に対して、確実に問題解決できる確かな学力を身に付ける。	
2	数列 総合問題 第3章 いろいろな関数 3節 指数関数 4節 対数関数 第4章 微分と積分 1節 微分係数と導関数 2節 導関数の応用			○応用問題にも対応できるように学力を高め、問題解決できるようになる。 ○指数関数、対数関数について理解し、関数についての理解を深め、それらを具体的な事象の考察に活用できるようになる。 ○具体的な事象の考察を通して微分の考えを理解し、それを用いて関数の値の変化を調べることができるようになる。	
3	3節 積分の考え （家庭学習）			○具体的な事象の考察を通して積分の考えを理解し、それを用いて面積を求めることができるようになる。	
評価の観点		内 容			
知識・技能		・数学Ⅱにおける基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。			
思考・判断・表現		・指数と対数を相互に関連付けて考察し、指数関数と対数関数の式とグラフの関係について多面的に考察することができる。関数とその導関数との関係について考察し、局所的な変化から事象全体や他の事象との関係を考察することができる。また、積分の考えを用いて、直線や曲線で囲まれた部分の面積を求める方法について考察できる。			
主体的に学習に取り組む態度		・数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりすることができる。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりすることができる。			
評価方法	学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの評価の観点で評価します。具体的には、おもに「出席の状況」、「授業中の態度や取り組む姿勢」、「提出物（ノート・プリント・レポート）」、「小テスト等」、「定期考査」により評価します。また、学年の成績は上記の観点から評価した各学期の成績の相加平均とし、5段階法でも評価します。				
学 習 に 対 す る ア ド バ イ ス と 留 意 事 項					
○ 定期考査は授業の内容から出題します。また、対策プリントが配布された場合は各自でしっかり復習してください。					
○ 宿題や課題は必ずやり遂げましょう。また、提出物は丁寧に書き、必ず提出期限を守り提出しましょう。					
○ 授業中は先生の指示（聞きましょう。書きましょう。話し合いましょう。など）をしっかり聞き、指示されたとおりの活動を行い、授業に積極的に参加してください。					
○ わからない内容がある場合は、遠慮しないで積極的に質問してください。					
○ 数学Ⅱは、2年・3年での分割履修を行っているため、前半分野は2年生で履修しています。					